



DGR 第 5 4 版  
(IATA Addendum III 2013 年 5 月 28 日改訂を含む)

日本国政府例外規定 (STATE VARIATIONS – JAPAN)

- JPG-01 (空欄)
- ☣️ JPG-02 放射性物質を収納した輸送物、オーバーパックもしくはフレート・コンテナの外表面の如何なる地点で計測しても最大放射線レベルは専用積載 (under exclusive use) の場合であっても 2 mSv/h を超えてはならない。(10.5.3 から 10.5.7 参照)
- ☣️ JPG-03 “適用除外放射性物質” (excepted radioactive material) には自然発火性もしくは爆発性の放射性物質を含んでいてはならない。(10.5.9 参照)
- JPG-04 (空欄)
- JPG-05 (空欄)
- JPG-06 (空欄)
- JPG-07 (空欄)
- ☣️ JPG-08 すべての B (U) 型および B (M) 型輸送物並びに六フッ化ウラン (Uranium hexafluoride) を 0.1kg 以上含む輸送物については、日本国の関係当局の輸送物の設計承認および輸送物の輸送承認が必要である。(10.5.13.3 および 10.5.13.4 参照)
- ☣️ JPG-09 放射性物質を収納している ULD (unit load device) の相対する 2 つの外表面にラベルを貼り付けなければならない。(10.7.2 参照)
- ☣️ JPG-10 “適用除外放射性物質” (excepted radioactive material) は航空機の客室もしくは操縦席に搭載してはならない。(9.3 参照)
- ☣️ JPG-11 放射性物質 (第 7 分類) は“適用除外放射性物質” (excepted radioactive material) を除き、第 1 分類、第 2 分類、第 3 分類および第 8 分類の危険物と同じ貨物室 (in the same cargo compartment) に搭載してはならない。(9.3.10 参照)  
【訳者注: 今までは [compartment](#) と限定が無かったので、[in the same hold](#) と解釈されていたが、国交省航空局の見解では今回の [compartment](#) という用語は [hold](#) の意味で使用している。】
- ☣️ JPG-12 放射性物質の取り扱いおよび搭載作業は、地上取り扱い職員ならびに搭載職員以外の者がその場に近づかないよう配慮しなければならない。(9.3.4 参照)

- JPG-13 (空欄)  
 JPG-14 (空欄)  
 JPG-15 (空欄)  
 JPG-16 (空欄)
-  JPG-17 日本国航空局に事前の通知を行ない、専用積載 (under exclusive use) として輸送されているオーバーパックもしくはフレート・コンテナを除き、放射性物質を収納した輸送物、オーバーパックもしくはフレート・コンテナの最大放射線レベルは、外表面から 1m 離れたところで 0.1mSv/h を超えてはならない。
- JPG-18 (空欄)  
 JPG-19 (空欄)
- JPG-20 (削除)  
 【訳者注° 天地無用の矢印ラベルを 120ml またはそれ以下の内装容器に収納した引火性液体に必要とした政府例外規定を全文削除した。】
- JPG-21 (削除)  
 【訳者注: 毒物の副次危険性のラベルを必要とするこの例外規定は日本国として世界の基準に整合性を持たせるため全文削除した。】
- JPG-22 (空欄)
-  JPG-23 第7分類の放射性物質で“適用除外輸送物” (excepted package) に収納されているもので 2.7 (微量危険物の規定) に規定されている他の危険性を持つものは、10.5.8 (適用除外放射性物質の規定) および政府例外規定 JPG-03 と JPG-09 を守らなければならない。
- JPG-24 副次危険性を含み、有毒物質 “Toxic” ラベルまたは有毒ガス “Toxic Gas” ラベルが貼り付けられている包装物は、食品、飼料または、人もしくは動物の食用に供するものと同一の外装容器に収納してはならない。
- JPG-25 (空欄)
-  JPG-26 核分裂性物質もしくは放射能値が下記の値を超える輸送物は日本国の領空を航空輸送してはならない。  
 1) 特別型放射性物質については、A1 値が 3000 以内、もしくは A2 値が 100,000 以内、いずれか低い値以内まで、と  
 2) 他の放射性物質については、A2 値が 3000 を超えてはならない。

以上